

# 競

四年

画数 20  
筆順 ヨ 音 競 競  
オン キヨウ・ケイ  
クソ キソウ・セウ

成り立ち



二人の人が大ききくらべをしている形の「立」と、二人の人が言い合いをしている形の「競」とを組み合わせて作った字で、「おたがいに負けまい」と言い合いをする」ことを表した字です。このことをむかしから「競る」とか「競り合う」とか言いました。

今では、言い合いにかぎらず、「おたがいに負けまい」と「競う」ことの意味に使われます。「競争する」ことのです。音は「兄(キョウ・ケイ)」です。

「語の古い形の語と从との会意字であるが、そのように解くとかえて分かりにくいと思う。子供には分かりやすいことが第一である。」

### 使い方

▽ぼくと川本君は、野球で一塁の守備を競っています。守りはぼくの方がうまいのですが、打撃は川本君の方が上手です。

▽わたしは、競り売りの様子を見たことがあります。品物が、一番高く値をつけた人に競り落とされるのです。たくさんの方が競り合って、とてもおもしろい光景でした。

### 熟語例

- ▽競争(勝とうとして競り合うこと。「今度の試験でだれが一番高い得点を取るか、みんな競争しました」などというふうには、つかいません。)
- ▽競走(走りくらべ、だれが一番速いか、走ってくらべること。「百メートル競走で石川君が一位になりました」などというふうには、つかいません。)
- ▽競売(「せりうり」とも読みます。この場合は「競り売り」とも書きます。たくさんの方の買手に競争で値をつけさせて、一番高い値をつけた人に売ることです。)
- ▽競馬(馬に乗って競走すること。)
- ▽競輪(自転車に乗って競走すること。)

### 使い方

▽このレストランの食事は、極めておいしいという評判です。

▽みんな、映画を見ていましたが、感動的なシーンでは、感極まって泣いてしまいました。

### 熟語例

- ▽窮極(「究極」とも書きます。物事の果て。物事をきつめて行って、最後に達する所のことです。「窮極の美」というものは、人に感動を与えるばかりでなく、そこに神の御手を感じさせるほど崇高なものだ」などというふうには、つかいません。)
- ▽極致(力をつくした果てにたどりつく所。最も素晴らしい境地。「茶道は、わびの極致である」などというふうには、つかいません。)
- ▽極限(果て。きつめて行った最後の所。「オリンピックでは、人間の体を極限まで鍛えた結果が、次々とひろうされる」などというふうには、つかいません。)
- ▽至極(この上ないこと。「迷惑至極」「恐悦至極」などというふうには、つかいません。)

# 極

四年

画数 12  
筆順 木 杓 柯 極 極  
オン キヨク・ゴク  
クソ キワリまるリみりめる

成り立ち



人が頭のつかえるような所ににげこんで、つかまりそうになって「たすけてくれ」と声を出しているようす。「進退」きわまった」ようすを表した「極(二・八・又・口)」と「木」とを組み合わせて作った字で、「家の一番高い所(家の極み)に使われる「棟木」を表した字です。今は、たんに「極み」、「物事の「果て」の意味に使われます。例)窮極、極致、極限、至極。

〔キヨクは漢音、ゴクは呉音〕